

サン&ハート♥雇用支援センターだより

JOB男子の“声”

2020年7月30日朝
西友御器所店駐車場

24時間営業の西友御器所店、車もまばらな朝の利用客用駐車場。

「前日のゴミを見逃さないようにやっている。夕方が混むんだよ」と教えてくれます。あちらこちらに点在しているゴミを手早く回収していきます。

“どんな業務でも安定したレベルでこなしてくれている”——職場上司の評価は上々です。

山口さんが合同会社西友の一員になってから早いもので4年目に入りました。

「(雇用支援)センターに来て、西友で働いてきてさ、人生のこと色々と学んだよ」「同じところに2年以上も勤めたの人生で初めてなんだよ」威勢のよい“東京弁”口調で話してくれます。

当センターが就職支援を始めた当時、山口さんは59歳でした。山口さんは現在63歳。

「もう職場にいらねえ!って言われるまでやってやるよ。健康な限りやりたい」

60歳過ぎて、充実した“仕事のある人生”を、一日一日大切にしながら送っています。

次のページへ進む→



大きな駐車場を隈なく清掃する。

interview



JOB男子の“声”…………… 1～4
ミニ見学会を開催！（お知らせ）…………… 4
企業担当者様へインタビュー…………… 5

特別支援学校・養護学校
卒業後の支援について…………… 6～7
障害者就労等の
相談支援機関のご案内…………… 8



1977年>★ 20歳に家族と 喧嘩して上京。 職を転々…。 ホームレスにも…

「20歳の時に親父と喧嘩して一人で東京に戻ったんだよ」

山口さんは地方の中学校を卒業後、あちこちのペンキ屋で働き、20歳のとき幼少期を過ごした東京へ向かいます。

「俺は昔は土木で日銭のお金をもらったら使い果たすまで遊んでいた」職を転々とし、30歳代はアルコール漬けの生活で、預金を「呑み尽くして」、「何も仕事ないときはホームレスもやっていたんだよ」

その後、東京から福岡、長崎など九州を中心に巡り、名古屋にたどり着いたのは50歳を過ぎてからでした。

名古屋では寮に入り、7年以上働いていませんでした。「断酒の施設で3000円のこづかいもらって。退所なんだよ、酒飲んじやうと。でも俺飲んじやうて」「名古屋に来てさ。色んな人に助けてもらった。とりわけ〇〇役所の〇〇さんという女性の職員さんに助けてもらって」「どん底だった。そこから這い上がってきたんだよ」

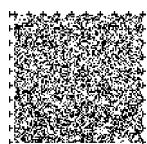


山口 隆さん

2016年> 59歳で障害者手帳取得。うん十年ぶりの就職活動。就職内定獲得！

山口さんが名古屋市のアシスト手帳(療育手帳)を取得したのは最近になってからです。

福祉事務所の職員さんの尽力で長い間やりとりの途絶えていた出身地に在住している姉妹の協力をとりつけることができ、本人の幼少時期のことを証言してくれたこともあって2016年に知的障害者手帳を取得しました。



雇用支援センターの担当職員と就職活動し、本人のきれい好きで几帳面な性格を生かした清掃の仕事を探します。年齢など様々なハードルがあり一時苦戦していたところ現職場に巡り合います。西友本社で障害者雇用の促進に携わった経歴のある現職場の上司が雇用支援センターにお声をかけてくれたことがきっかけでした。3カ月間の試験的な就労を通して本人も自信を得ることができ、職場も山口さんの適性や能力を評価してくれ、最終的な雇用契約に至ります。

2018年＞ 60歳を超えて信頼を得て職務にも拡がりが…

しかし、就職後に寮を退所して念願のひとり暮らしをはじめたこともあってか、体調不良による欠勤がつづいた時期がありました。

「風邪ひいて去年なんか結構休んじやって。管理しないといけない。ずる休みじゃないんだぜ?!」と、以前のことを振り返って話してくれます。雇用支援センターも就職後の定着支援として、自宅を訪れたり、医療機関への同行をして、安定就労の基盤となる生活や健康管理など実態の把握に努めます。そして何より山口さん自身の努力があり、現在は体調も良好です。

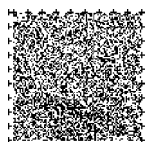


職場で表彰され、写真が掲示されている。

「昔の知り合いがみたらびっくりすると思う。真面目に働いて」「色々迷惑かけたから。店長さんにも、雇用支援センターにも迷惑かけちゃいけないって」

山口さんが 西友のスタッフとして働くようになって4年目に入りました。当初はバックヤードなどスタッフが使用する場所などの清掃をしていた山口さん。信頼を得て最近はお客様が買物をしているフロアの床清掃も任されるようになりました。

『今までしていなかったあいさつを目標に頑張っ
てほしい』と、上
司は今後の山口
さんのさらなる
成長を期待して
います。



2020年、そしてこれから…>俺もみんなに会いたいんだって!冗談抜きで!

仕事をしている当事者同士が集った雇用支援センターでの“JOB男子会”で、久しぶりの再会を果たした30代のTさんから『僕はずっと山口さんどうしているかな～と思っていた』と声をかけられ、「俺も皆に会いたいんだって!友達いないから。冗談抜きで毎日でも会いたい。でもみんな仕事やってんだもん!」

仕事の合間をぬって集った仲間の言葉に嬉しそうに応えます。

山口隆さん63歳。

休日には『暴れん坊将軍』を観たりして過ごします。

“仕事のある人生”をいままさに謳歌して、日々充実した時間を過ごしています。



【職場の談話室にて】
担当と話すとき、頑固な山口さんも笑顔に。



ミニ見学会を開催! | ご本人・ご家族向けに、就労支援機関を知っていただく会を開催しています。

ご都合が合わない方も、
随時対応をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

内容

- ・ビデオ上映(企業で働くとは?)
- ・就労支援機関とは?
(ナカポツって?/就労移行支援って?)
- ・センター見学(職業リハビリテーションとは?)

場 所 名古屋市障害者雇用支援センター

申込み方法

開催日の3日前までに電話またはFAXでお申し込みください。(お名前と人数連絡先をお伝えください)

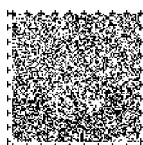
電話 : 052-678-3333

FAX : 052-683-5250

2020～2021年開催日時

(時間は全て:11～12時)

2020年	11月	11/11(水)・11/25(水)
	12月	12/9(水)・12/23(水)
2021年	1月	1/13(水)・1/27(水)
	2月	2/10(水)・2/24(水)
	3月	3/10(水)・3/24(水)
	4月	4/14(水)・4/28(水)
	5月	5/12(水)・5/26(水)
	6月	6/9(水)・6/23(水)
	7月	7/14(水)・7/28(水)
	8月	8/4(水)・8/18(水)
	9月	9/8(水)・9/22(水)



企業担当者様へインタビュー その五

株式会社ココカラファイン ソレイユ

／会社概要／

ココカラファインは、「人々のココロとカラダの健康を追求し地域社会に貢献する」を企業理念とし、ドラッグストア・調剤・介護・人材活用などの事業を行っております。ソレイユは、ココカラファインの特例子会社です。正社員雇用という安定や安心を提供しており、社会貢献の一助となるよう努力しております。ソレイユだけではできないことが限られるため、グループ全体からの協力が必要となります。障がい者をひとりひとりの特性と捉え、できるところを伸ばし、社会に必要とされる人材を育成する事を念頭に取り組んでおります。温かく見守っていただきたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



株式会社ココカラファイン ソレイユ
店舗サポート事業部
西日本エリア部長 黒部様

●障がい者を雇用したきっかけ（理由は）

当社は「人々のココロとカラダの健康を追求し、地域社会に貢献する」の経営理念のもと社会に必要とされる優れた人材の育成を社会的使命に位置付け取り組みをしています。その一環で、多様化するワークスタイルを背景に多様な人材がその能力を存分に発揮できる新子会社を設立したことがきっかけです。CFアソシエを立ち上げた後、特例子会社としてCFソレイユを立ち上げスタートしました。

当時は、何もわからずハローワークや支援センター、先輩を切って特例子会社として活躍する他企業の皆様にご相談しご協力いただきました。

●障がい者雇用をしてよかったこと

挨拶や接遇の研修を行い、元気な挨拶・明るい笑顔をも motto に全員が頑張ってくれています。

事務サポート店舗サポート営業管理サポートと様々な業務をチームリーダーの下、活躍していただいています。

このチーム体制の活動に対して本社は勿論、子会社間でも障がい者に対する理解が深まり、障がいの有無にかかわらず働きやすい環境が作れています。ありがたい言葉がお互いに伝えあえる環境が増えたと思います。

●障がい者雇用について大変なことは

障がい者それぞれが抱えている困りごとは、時として、「マナーが出来ていない」「失礼な発言だ」など誤解を生むことになる場合があります。ひとりひとりの個性や強み弱みをかかわる社員関係者がしっかりと理解する事です。特に店舗サポートチームは、営業中の店舗へ出向きます。

そこにはお客様がお買い物をしてされています。お声掛けをされた時自信をもって応対が出来るように毎日練習しています。時にはうまくいかない事もあります。失敗は成功の基と、毎日のMTで振り返りを行い、年6回の全体MTで研修を行いながら強みがひとつでも増やせるよう取り組んでいます。チームリーダーには、仕事の精度は勿論の事、5年後10年後の将来を見据えてひとりひとりと向き合った指導をお願いしています。

●皆さんの働きぶりは

チームリーダーと冗談も交わしながら暖かい雰囲気の中、毎日元気に仕事に取り組んでいます。仕事に自信がつくと目の輝きに変化が見えます。表情を出すことが苦手な方も、笑顔が増えます。出来る事を増やそう、仕事の幅を広げようの声掛けに自宅でエクセルの勉強を始めた方もいます。みなさんまじめに仕事に取り組んで頂いています。

又、受託先からは高評価です。店舗の店長さんからお礼のメールが届きます。

●周りの方の反応や雰囲気は

立ち上げ当初は、「仕事のクオリティーが低いのではないか、どこまで出来るの」というお声もありましたが、誰よりも元気な挨拶、丁寧な作業を見て外部へお任せしていた業務を依頼していただけるようになりました。

皆さん暖かい気持ちで協力していただいています。

●これからの皆さんへ期待することは

弊社では、短時間の正社員雇用で働いていただいています。ひとりひとりが自分の仕事に自信を持ち助け合い認め合う関係性を築き、CFソレイユで長く就労して頂きたいです。

プライベートも充実させて、人生設計を立てていただければ嬉しいです。

●支援機関とのかかわることのメリットは

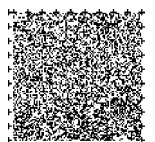
みなさんリズムを崩してしまう原因は様々ですが、プライベートで起こることは会社だけでは対応できません。

日頃から情報の交換を行い、現地へも出向き作業風景を見ていただけることは障がい者ご本人へも安心材料となっています。

ご相談をするとフットワーク良くすぐに対応していただけることが大変心強いです。

●障がい者雇用について会社の目標は

障がい者にこだわらず、それぞれが持つ強みを発揮し、お互いを認め合い伝えあうことが大切だと思います。そのために、お互いに笑顔を忘れず「ありがとう」の感謝の気持ちが伝えあえる職場でありたいと思います。



特別支援学校・養護学校卒業後の支援について

当センターでは、就職したい方の就職相談や企業との定着支援の他、特別支援学校卒業生の卒業後の支援も行っています。今回は、特別支援学校卒業前後の流れと卒業後の支援についてお伝えします。

【STEP1】当センターへの登録

卒業前に当センターに登録のためお越しいただきます。学校の先生・ご家族の方にも一緒に来ていただき、これまでの学校やご家庭の様子、就職先のお仕事のこと等のお話をお聞きます。登録については学校の先生にご相談ください。

【STEP2】入社前面談

企業によっては、入社前にご家族・学校・関係機関が会って面談をすることがあります。事前に集まることによって、本人を支援する人たちと顔を合わせ、情報を共有します。

【STEP3】入社後から半年程度

卒業された学校の先生と企業訪問（追指導）のためお伺いし、企業担当者や学校の先生と入社後の仕事の状況や課題等を共有します。入社前面談のない企業の場合、学校の先生より企業担当者を紹介いただき、支援者と企業担当者の顔合わせも行います。

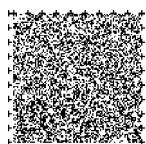
【STEP4】入社半年後以降

本人の課題や仕事の状況に応じて、訪問頻度やサポートの度合いを一緒に考えていきます。本人も職場も安定的な仕事のできるようになれば、電話相談対応にさせていただきます。

【STEP4+α】入社から3年間

企業訪問（追指導）や面談の他、特別支援学校・養護学校を卒業されてから3年目までの方を対象にしたサロンも開催しています。当センターで楽しい時間を過ごしなが、支援員とお仕事の話をし、継続的な支援、安定して長く働けるよう支援していきます。

（※）今年度は新型コロナウイルスの関係で開催は延期しております。

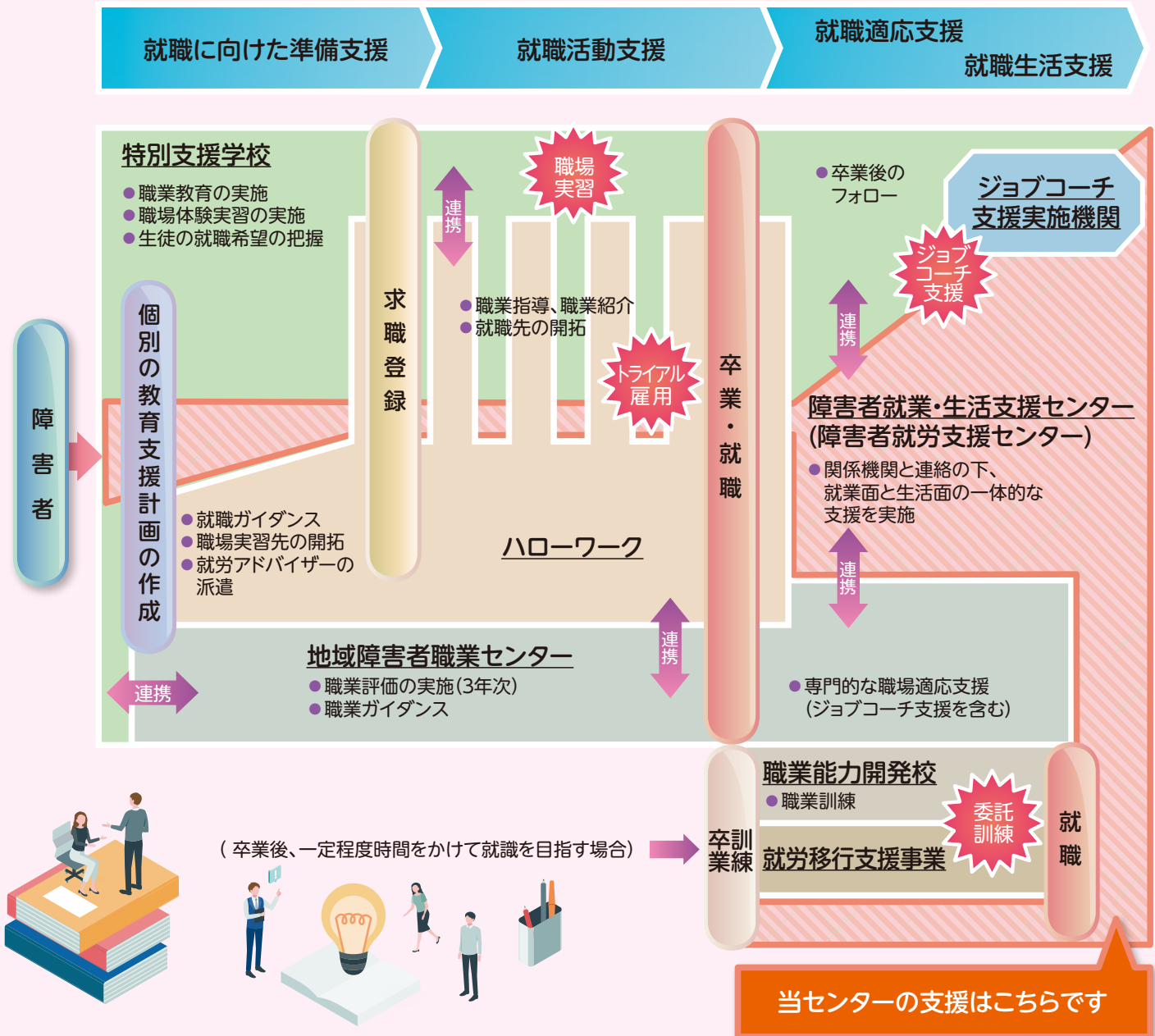


学校卒業後

学校卒業後は、少しずつ学校から当センターへ支援を引き継いでいきます。ただ、何かあった際には、学校の先生と連携を取りながら、一緒に支援を行っていきます。（下記の図のとおり）

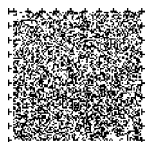
特別支援学校卒業者が就職・定着するまでの標準的な支援

（厚生労働省ホームページから引用）



※一般大学・専門学校・高等学校（以下、一般校）に進学されている障害者の方で就職支援を希望される方、特別支援学校・養護学校の方で卒業後の転職支援を希望される方については、学校からではなく直接当センターへご相談ください。

※一般校の就職相談については、今年度卒業予定の方が相談対象となります。（卒業年度前の方については、卒業年度になりましたらご相談ください）



障害者就労等の相談支援機関のご案内

障害者の一般就労の促進を図るため、障害者の就労及びそれに伴う日常生活上の相談・支援を一体的に行う就労支援機関を設置しています。

■ 利用対象者等

利用対象者	相談・支援内容
障害のある方で、就労やそれに伴う日常生活上の相談・支援を希望される方及びその家族の方等 ※障害種別や手帳の有無は問いません ※発達障害、高次脳機能障害、難病患者の方もご利用いただけます	・就労面における支援：就職に向けた準備支援（職場実習又は職業準備訓練の斡旋等）、求職活動支援、職場定着支援等 ・生活面における支援：健康管理などの日常生活の自己管理に関する助言等
障害者の雇用を考えている企業の方	障害者雇用に関する相談及び各種制度の活用などの情報提供
福祉施設等の方	利用者等に対して就労支援を行うにあたっての助言等

■ センター一覧（名古屋市在住の方は、以下の4センターをすべてご利用いただけます。）

センター名（運営主体）	住所	電話番号	FAX 番号	受付時間
なごや障害者就業・生活支援センター （社会福祉法人共生福祉会）	北区大曽根四丁目7-28 （わっぱ共生・共働センター内）	052-908-1022	052-908-1023	月曜～金曜日 （祝休日を除く） 午前9時～午後5時 ※上記日以外にも休みの場合あり ※利用される場合は まずはセンターにご連絡ください
障害者就労支援センターめいしんれん （社会福祉法人名古屋市身体障害者福祉連合会）	中村区中村町七丁目84-1 （名身連福祉センター内）	052-433-6574	052-413-5808	
障害者就労支援センターめいりいは （社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団）	瑞穂区弥富町字密柑山1-2 （名古屋市総合リハビリテーションセンターB1F）	052-835-3837	052-835-3826	
名古屋市障害者雇用支援センター （社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会）	熱田区千代田町20-26	052-678-3333	052-683-5250	

※一部の区の方はこちらもご利用いただけます。

センター名	住所	電話番号	FAX 番号	受付時間
（西区の方は） 尾張中部障害者就業・生活支援センター	西区八筋町260 ITALIAN 第三平松マンション501	052-908-2540	052-908-2541	月曜～金曜日 （祝休日を除く） 午前9時～午後5時 ※上記日以外にも休みの場合あり ※利用される場合は まずはセンターにご連絡ください
（名東区・守山区の方は） 尾張東部障害者就業・生活支援センター「アクト」	名東区梅森坂三丁目3607 ネットワークひまわり1F	052-709-3891	052-709-3892	
（中川区・港区の方は） 海部障害者就業・生活支援センター	津島市天王通六丁目1 六三ビル1F 102号室	0567-22-3633	0567-22-3634	

お問い合わせ | 名古屋市健康福祉局障害福祉部障害者支援課 電話：052-972-2584 FAX：052-972-4149

編集・発行

名古屋市障害者雇用支援センター

〒456-0073 名古屋市熱田区千代田町20番26号

● 地下鉄名城線「日比野」駅3番出口から徒歩10分

● 市バス「野立小学校（サンハート前）」下車徒歩1分

TEL 052-678-3333 FAX 052-683-5250

<http://www.nagoya-koyosien.jp>

E-mail: koyoshien@nagoya-shakyo.or.jp

